お 知 ら せ

平成２８年６月１４日
秋田河川国道事務所

鉄道上空で橋桁を送り出す作業を公開
～国道7号 秋田市 下浜道路の夜間工事～

国道7号 下浜道路の工事における「こ線橋」2箇所のうち、由利本荘側の橋梁において、6月16日(木)から26日までの夜間、JR線のキ電を停止及び国道7号の通行規制を行い、橋桁を送り出す作業を実施します(期間中は夜間片側通行規制)。

なお、作業初日の6月16日(木)において、橋梁架設の作業状況を、報道機関を対象に公開いたしますので、ふるってご参加ください。

〇公開日時:平成28年6月16日(木)24:00～翌2:00
※悪天候の場合は作業を中止し翌日に順延します

〇集合場所:秋田市羽川地内(橋梁架設現場)別紙参照
※取材を希望される方は、駐車場の確保、現場入場の確認が必要ですので、下記問い合わせ先へ事前登録をお願いします。

〇工事概要：①ＪＲ羽越本線を跨ぐ「(仮)羽川こ線橋」の橋桁を、ＪＲ羽越本線のキ電停止後、橋桁を送り出します。
②国道側に突き出た手延べ桁を、クレーンにより解体します。

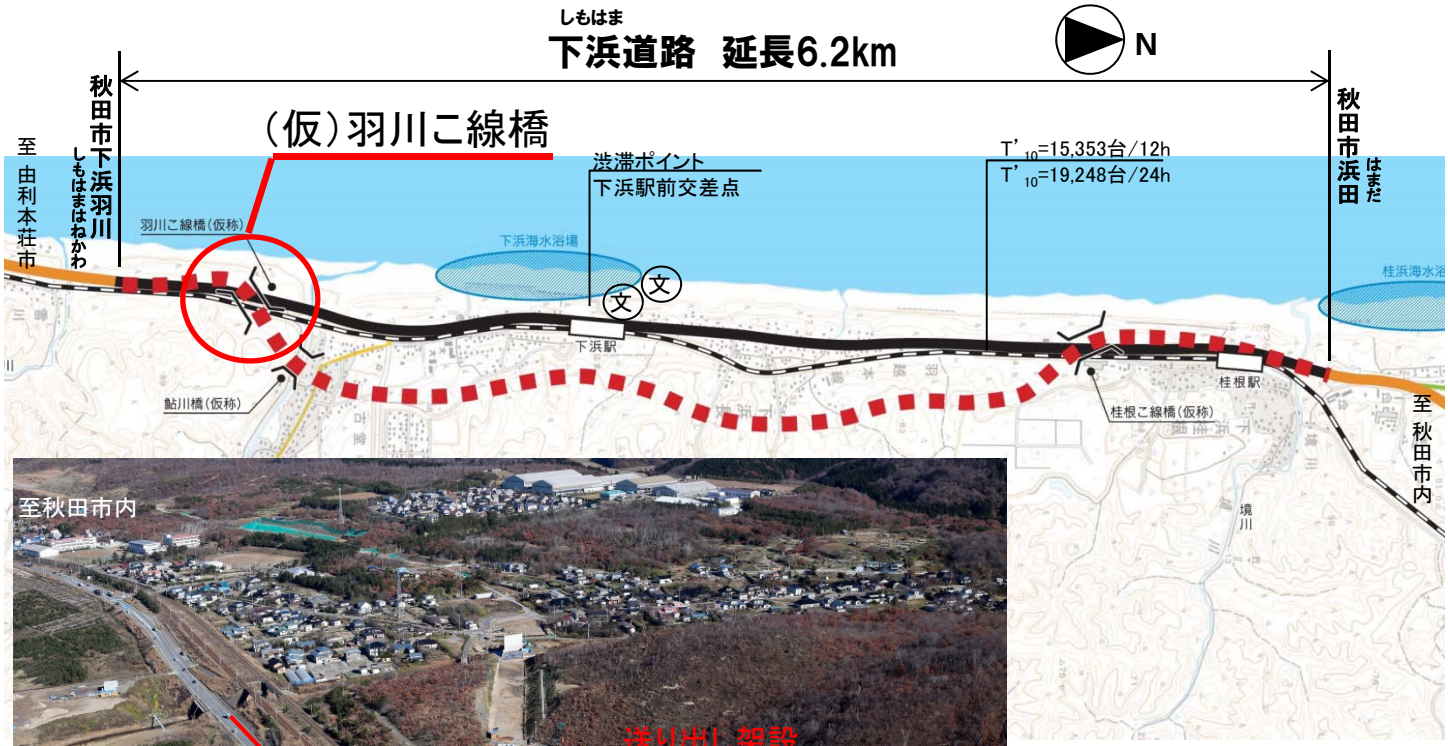
〇作業期間：平成２８年６月１６日(木)～６月２６日(日) ２２：００～５：００
※土日を含む上記時間帯で、国道７号が片側交互通行となります。

発表記者会：秋田県政記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
副所長（道路担当）　田口（たぐち）　和弘（かずひろ）（内線205）電話 018-823-4167（代表）ＦＡＸ 018-864-4425
電話 090-8929-9353(携帯)

位　置　図





▲羽川こ線橋付近の状況（H27年11月撮影）

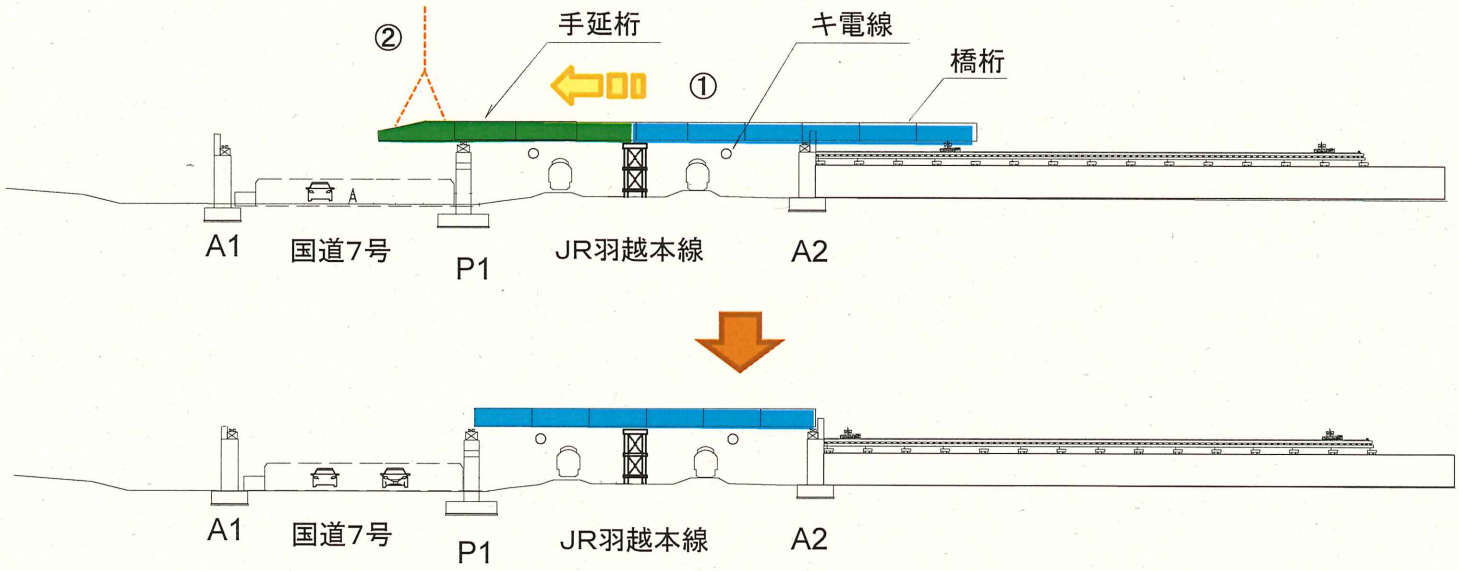


▲集合場所（H28年6月10日撮影）

※国道7号を秋田市方向からJR下浜駅を過ぎて、約1.5kmのところに羽川こ線橋工事現場があります。A1橋台の横にお入りください。

◇羽川こ線橋　桁架設作業手順

■JR羽越本線上空に架設するため「送り出し工法」にて施工



作業手順

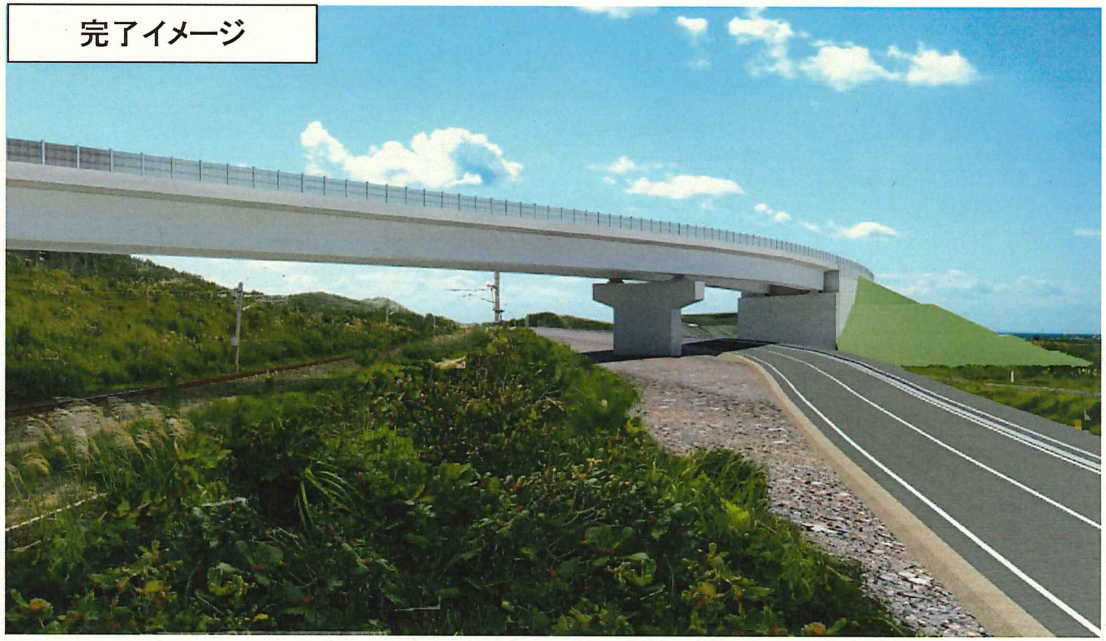
① JR線のキ電を停止し橋桁を送り出す。

② 国道側に突き出た手延べ桁をクレーンにより解体。

現況写真



完了イメージ



国道7号下浜道路　整備効果

◇整備効果

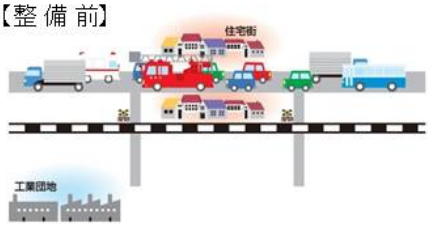
①交通渋滞の解消及び交通騒音の減少

■交通分散が図られ、観光期をはじめ通年での混雑解消及び交通騒音の減少が期待される。

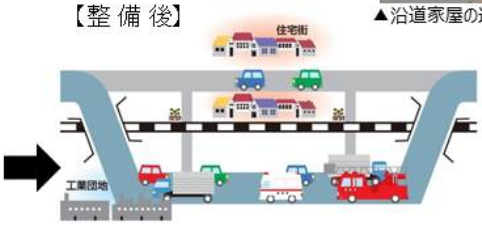


▲沿道家屋の近傍を走行する大型車

【整備前】



【整備後】

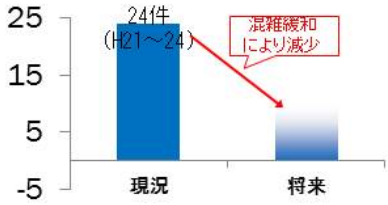


②沿線通学路の安全確保

■交通混雑が緩和し、自動車・歩行者相互の安全性向上が期待される。


▲下浜地区の通学状況

▼国道７号の交通事故減少

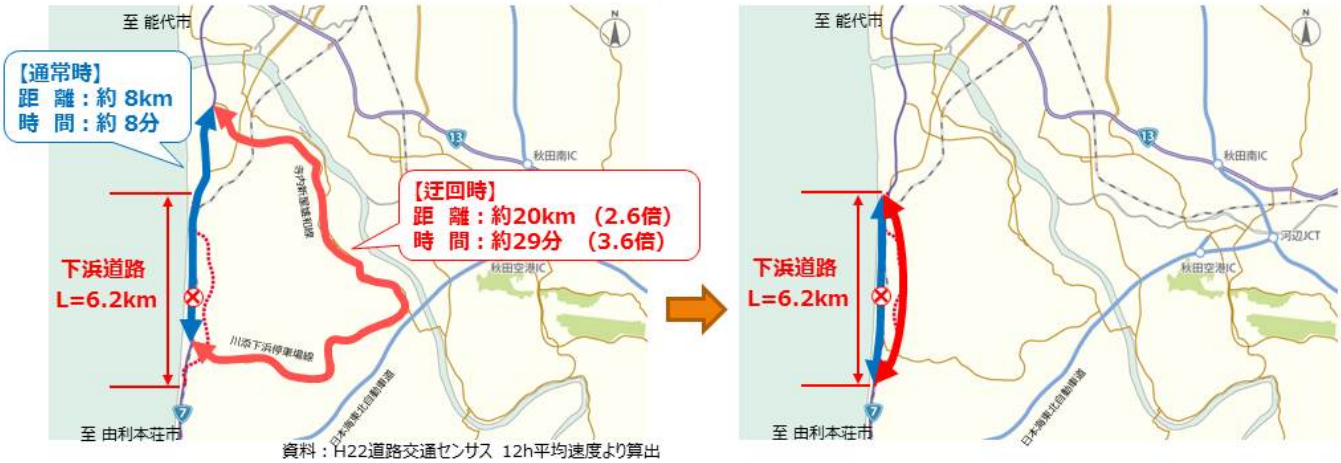


③緊急時の代替路確保

■主要幹線道路としての信頼性を確保する。


▲H24.4.4爆弾低気圧による電柱倒壊（全面通行止め）

▼国道７号通行止め時の迂回状況（下山交差点～新屋跨道橋）



資料：H22道路交通センサス 12h平均速度より算出